

【研究主題】 ふるさと仰木の魅力を発信 ～ 仰木って、すばらしい ～

【学校名】 大津市立仰木小学校

1 本校の概要

本校は、今年で創立152年目を迎える歴史ある学校である。学区は、琵琶湖の西岸、西に比叡山麓、東は琵琶湖を一望に見渡す標高170mあまりの丘陵地に位置している。昔は純農村であり、今は半農となってきたが、今もなお豊かな里山や棚田を目にすることができる。棚田の歴史は古く、その起源は約1000年以上前とされ、奈良時代から鎌倉時代に拓かれたとされている。比叡山からの湧水と琵琶湖から100mの標高での寒暖差で美味しいお米が収穫できる地域で、令和2年に県内では高島市の5地区と同時に保全すべき棚田に認定された。子どもたちの家庭は、三世帯同居が多く伝統を大切に守っている家庭が多い。地域の人々も学校教育に対する思いは強く、しかも協力的である。こうした地域環境の中、年々児童数は減少傾向にあるが、地域の豊かな自然・文化環境を背景に、子どもたちは穏やかで落ち着いた学校生活を送っている。

2 取り組んだ内容 <スクール田活動>

<活動の概要>

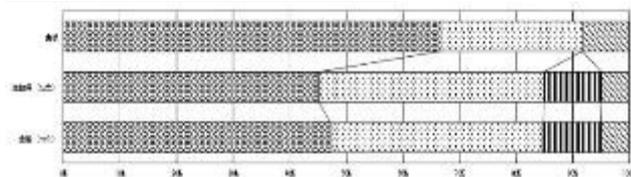
- ・5月…5年生: 田すき・農具説明, 全校: 田植え
- ・6月…5年生: 追い肥・草取り・生き物調査, 有志: 地域で行われた棚田の生き物調査に参加
- ・7月…5年生: 案山子づくり
- ・9月…5年生: ヒエ取り, 全校: 看板デザインの募集
- ・10月…全校: 稲刈り・稲架干し, 5年生: 脱穀
- ・11月…有志: 地域の収穫祭に参加, 5年: 田んぼ学習発表会 (地域の方々に学習の成果を披露), 収穫したお米を自分たちがデザインしたパッケージシールを貼った袋に入れて、お世話になった方々に配る。
- ・2月…全校: 学習成果発表会, 5年: 看板披露



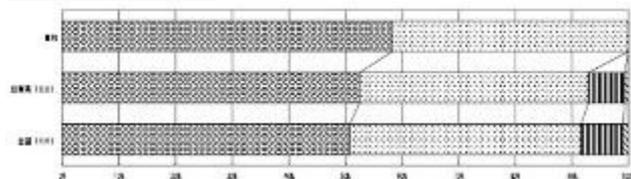
3 活動の成果

- ・地域の宝である棚田で米作りを行うことで、自分たちが住んでいるふるさと仰木に誇りを持ち、地域の方に感謝する心や気持ちを育むことができた。
- ・縦割り活動で行うことにより、高学年児童のリーダーシップが生まれ、低、中学年の児童には近い将来の具体的な目指すべき姿となった。
- ・5年生が3, 4年生に向けて学習の成果を発表することで、学校の伝統文化として継承することができた。
- ・令和6年度全国学力・学習状況調査「児童質問紙」の結果より (上段: 本校、中段: 県、下段: 全国)

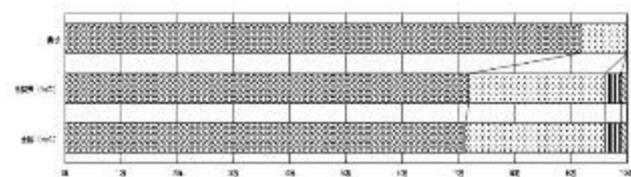
○学校へ行くのは楽しいですか。



○普段の生活の中で幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。



○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



毎年、5年生が中心となって、全校でスクール田活動を行ってきている。これまでからの継続した取り組み、地域の方々との連携した学習活動の推進を今年度も助成のおかげで継続することができ、新たに自分たちの活動をアピールする看板も製作することができた。

今年度の6年生 (昨年、米作りの中心を担った5年生) が抱えている「学校へ行くのが楽しく、普段の生活の中で幸せを感じる」、「人の役に立ちたい」という思いを下級生に引き継ぐことができたのではと考える。

今後も学校運営協議会で熟議いただきながら、社会に開かれた教育課程を推進していき、本校の良さを次世代に引き継いでいきたい。